

EXIT兼近大樹さん推薦！
Twitterフォロワー41万人超が感銘を受けたメッセージ

9割は無駄。

志茂田景樹 著

2022年2月9日発行

株式会社あさ出版(代表取締役:佐藤和夫、所在地:東京都豊島区)は志茂田景樹 著『9割は無駄。』を2022年2月9日(水)に刊行予定です。

81歳を迎えた今だからこそ伝えたいこと

Twitterでの人生相談や名言が若者の間でも話題となりフォロワー数41万人を超えた直木賞作家の志茂田景樹先生。最近では、EXIT兼近さんが、尊敬する人は志茂田景樹さんと名前を挙げ、「Twitterにいいことが書いてある。将来そうになりたい」とコメントされています。

本書では、Twitterで反響の大きかったつぶやきとともに、著者がエッセイを書き下ろしました。81歳を迎えた今だからこそ伝えたいメッセージをお届けします。

タイトル:9割は無駄。

ページ数:176ページ

著者:志茂田景樹

価格:1,430円(10%税込) 発行日:2022年2月9日

ISBN:978-4-86667-307-3

【目次】

第1章 1割の幸せを見つけろ

第2章 希望がないときがあってもいい

第3章 人はお互い様で生きている

第4章 心配するなよ、大丈夫だよ、それでいいんだよ

【著者プロフィール】

志茂田景樹(しもだ・かげき)

1940年、静岡県生まれ。中央大学法学部卒業後、さまざまな職を経て作家を志す。1976年、『やっそこ探偵』(講談社)で第27回小説現代新人賞を受賞。40歳のとき、『黄色い牙』(講談社)で第83回直木賞を受賞。ミステリー、歴史、エッセイなど多彩な作品を発表し続けている。活字離れに危機感を持ち、「よい子に読み聞かせ隊」を結成、自ら隊長となり幼稚園や保育園をはじめ、さまざまな箇所を訪問。絵本『キリンがくる日』(木島誠悟・絵、ポプラ社)で第19回日本絵本賞読者賞【山田養蜂場賞】受賞。2010年4月から「@kagekineko」のアカウントでtwitterを開始。読む者の心に響く名言や、質問者に的確なアドバイスを送る人生相談が話題を呼び、フォロワー数は41万人を突破している。



自分の悩みはちっぽけではないし、おっきくもない。
ただそこに^あ在るんだと伝えてくれた。

今だからこそ伝えたいメッセージ

※本書から抜粋

1回こっきりの人生だから、
攻めに出て正解だよ。
攻めて何を生み出すのか。
その理念を明らかにできないと、
いずれ立ち往生するぜ。

人生、2度はねえよ
やりたいことはやり残すな。
うまくいく、いかないは 二の次でいいぞ。

無理して頑張るなよ。
カッコよくないし体を壊すぜ。
頑張ってるやつに任せろ。甘えてもいいぜ。
ただし、頑張れるときには頑張れよ。
そして、頑張れないやつをかばってやれ。

自分の評価は辛くつけろ。
他人の評価は甘くつけろ。
それでやっと公平な評価になる。

希望がないときがあってもいいんだよ。
常に同じ希望か、
その都度コロリと変えた希望かは知らないが、
希望を持っているだけでは何も変わらない。
そのことに気づき
希望に振り回されていただけの自分を捨て、
希望がない自分と真剣に向き合え。
そこから立ち上がった希望こそ
自分を託せる本物の希望になる。

必要以上に萎縮しない。
しっかり目標を立ててみよう。
高いものではなく身の丈ほどの目標だ。
何年か経てば、
あんな状態のときでも
目標を達成することができた、
という人生を通しての自信になる。

1つ、2つしかない長所を磨け。
短所はいくらあってもほっとけ。
磨かれた長所がすべての短所を呑み尽くす。

ゴボウ抜きで抜いていく人生も、
ゴボウ抜きで抜かれていく人生も、
同じ人生なんだよ。
それもただの途中経過だ。
途中経過なんだから気にすんな。
各人各様でいいじゃないか。